

北天ウォッチングの完成めざして

黒田 瑞星

オーストラリア遠征前に、「南天ウォッチング」という小冊子を作りました。

今、北半球版である「北天ウォッチング」を作っています。対象は約480天体で、ほぼ日本語訳も終わりました。

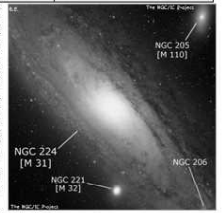
右はM31の例です。

MAT-004

NGC 224(M 31, U 454)

アンドロメダ座	2	0301	1-017
GLX	SA(s)b I-II	m3.4V	SB 13.6
★★★★★	φ185.0' × 75.0'	00:42.7	41.16

大アンドロメダ銀河、M31は我々の天の川銀河から最も接近した近隣の住人。乾いた暗い秋の夜、かすかにぼんやりと満月の数倍の広さで、光のパッチがあらわれる！午後9時頃、11月中旬の夕方中、M31はアメリカやヨーロッパでは、観測者の真上近くにある。βガスの大四辺形の東にあり、大四辺形の上左からアンドロメダβ星に、それから北西のβから右に曲がり、μを通過してνまで明るい星を辿れば見つかるだろう。羊毛のようなマゼンダが2.2ミリオン年前更新世に我々の惑星を放浪している時、アンドロメダ銀河からの光は我々に向かって旅を始める。M31は眼視等級3.4等と絶対等級-21.6等で、40ビリオン太陽の輝きに対応している。我々自身の銀河の鏡像、150000光年に及ぶこの巨大な星やガス、ダストの集合体、おおよそ200から300ビリオン太陽ものたくさんを含む。M31は典型的な「Sb」銀河の例で、ますます細く巻かれた腕を持つ。中央の圧縮や核は年老いた星が少ない放射中核で、典型的な渦巻銀河の腕の中は若い星・ガス、ダストを含む。M31の全てのひるがりは見ることができない、なぜならその銀河面が、われわれの光景のラインからおおよそ13°で、ほぼエッジオンだから。近くの衛星銀河、M32とNGC205は小さな望遠鏡ではしみのように見える。アンドロメダ銀河のぼんやりしたディスクは、紀元905年ほど前に記録されている、ペルシアの天文家によって「Al Suif」和口にされた。それは星図にラベルを貼られ、シモン・マリウスによる17世紀初めの最初の望遠鏡での観測より先に「小さな雲」としてカタログに載る。しかしこの天体の本当の銀河系外の特徴は、大きな望遠鏡と20世紀の科学技術の進化した道具の使用を手に入れるまでわからなかった。☐
10×50双眼鏡☐
M31は明るく大きな中心部を持ち、少なくとも長さ3°の伸びた天体で取り囲まれている。☐



MAT-004 (MAT… Mineyama・Astronomical・Targetの頭文字、004…カタログの通し番号)

NGC番号(その他のカタログ番号)

星座		ポケットスカイ アトラスの頁	ウラノメトリアの 頁	ナイトスカイ・オブザ バーズガイドの頁	
	分類	特徴分類	明るさ	表面輝 度	その値
ナイトスカイ オブザ バーズ ガイドの星		大きさ	赤経	赤緯	

ナイトスカイオブザバーズガイドの訳

その他の書籍の訳

画像DSSイメージ

構想から約15年、働きながらの取り組みで時間がかかってしまいましたが、ようやく形になりつつあります。

峰山観測所にあるニンジャ320で見ることのできる(見応えのありそうな)天体をターゲットにしています。

馴染みのある天体から、あまり見たことのないものまで、約480。

実際にニンジャで見ていきながら、自分なりの★をつけ、取捨選択していければと思っています。

ファインダーで導入できるような、チャートをつけられたら…

未翻訳が残ってます…

本当の完成までまだしばらくかかりそうです。

興味ありますか？